

タイトル：向日市立第5向陽小学校の児童が、ラオス人民民主共和国出身者と交流しました！

きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

今回は令和7年9月26日(金)に、向日市立第5向陽小学校の6年生3クラス、95名の児童が、ラオス出身者の12名を「おもてなし」した様子をレポートします！

交流には、6月にラオスのことについてお話して下さった、在京都ラオス名誉領事館の大野名誉領事にもお越しいただきました。

また、当日は、京都府の西脇知事や、向日市の安田市長、山本教育長等、多くの方も見に来てくださり、楽しさとドキドキを両方感じながら交流がスタートしました。

まずは、児童たちと一緒に給食をいただきます。

この日の献立は、日本の和食を味わってもらおうと6年生が考えました。

児童たちはおにぎりの作り方を教えてあげたりしていました。



次に音楽室で児童たちによるセレモニーを行った後、ラオスの方々からラオスの文化や生活についてお話してもらいました。

そしてみんなで記念写真もパシャ！📷

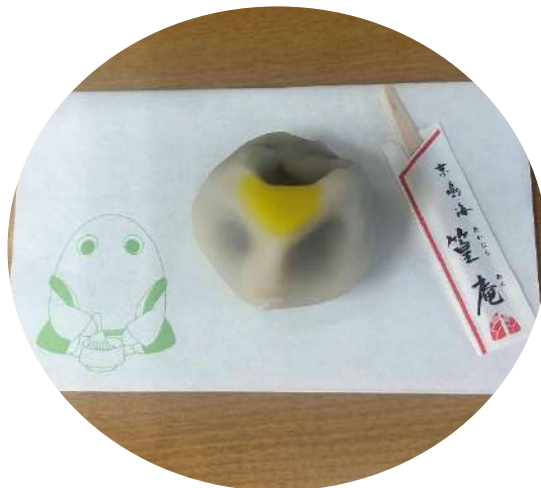


次に家庭科室で和菓子作り体験です。

ラオスの国花のプルメリアをイメージした和菓子を作ってみる体験をしてもらいました。

作り方の先生は児童たちです。

事前に地元の和菓子屋さん・^{たかむらあん} 庵の林さんから教わった作り方で児童たちとラオスの方々は一緒に楽しく和菓子をつくりました。



次に呈茶です。

自分で作ったお菓子を食べてもらった後、児童たちがラオスの方々の目の前でお茶を点てました。

ラオスの方々から「おいしい！」との感想が！

児童たちは自分で点てた抹茶に対する生の反応を目の前で感じてもらいました。



最後に体育館で児童たちが日本の文化に触れられるコーナーを用意してくれていました。

折り紙、けん玉、こま、竹細工、桃太郎劇、すごろく、日本文化クイズ、折り紙、習字、水墨画、琴、福笑い、向日市の地元クイズなど計 12 コーナー。盛りだくさんです！！



知事たちも一緒になって各コーナーを回りました。



お別れの時には名残惜しいですが、みんなでタッチしてサヨウナラ！(*≥▽≤*)人(≥▽≤*)

「おもてなし」盛りだくさんの充実した交流でした！

